

# 第5回愛媛大学学術フォーラム

日時 1月11日(金) 13:30~17:10

場所 総合情報メディアセンター

メディアホール

次世代を担う質の高い研究の育成に向け、学術基盤の充実を目指す研究活性化事業の支援を受けた、今年度で研究期間が終了となる課題の成果報告会に加え、国際的に活躍している研究者を紹介するとともに、国際化していく中で、必要となるスキルを身につける場を設けました。

## プログラム



●開会の挨拶

学長 柳澤 康信 13:30~13:40

●特別研修

「安全保障貿易管理の概要について」

経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易検査官室  
安全保障貿易検査官 山根 祐夫 氏

13:40~14:25

●ポスターセッション、第1回投票(休憩)

14:25~15:05

●研究活性化事業成果報告

22年度採択(拠点形成支援)

「新半導体ヘテロ界面を用いた先端光源の研究」

大学院理工学研究科(工学系) 教授 下村 哲

15:05~15:25

22年度採択(拠点形成支援)

「機能性食品開発を目指した機能性分子科学研究」

農学部 准教授 岸田 太郎

15:25~15:45

●ポスターセッション、第2回投票(休憩)

15:45~16:00

●研究活性化事業研究概要

24年度採択(拠点形成支援)

「サステナブルエネルギー開発プロジェクト」

大学院理工学研究科(工学系) 准教授 森脇 亮

16:00~16:20

●講演

「不思議な宇宙」

宇宙進化研究センター センター長 谷口 義明

16:20~16:50

●ポスター表彰式

理事(学術・企画担当)大橋 裕一

16:50~17:05

●閉会の挨拶

理事(学術・企画担当)大橋 裕一

17:05~17:10

交流会 時間：17:30~19:30 会場：セ・トリアン(参加費 4000円)

参加される場合は12月25日迄に下記担当までお申し込みください。

担当・お問い合わせ：研究支援部研究支援課研究企画・戦略チーム

TEL：089-927-8144

E-mail：kikakuse@stu.ehime-u.ac.jp

## 第5回愛媛大学学術フォーラム ポスター発表者

### 【分野横断研究】 3名

No.	部局	研究代表者	研究課題
1	理工学研究科 (理学系)	内藤 俊雄	異次元の世界から物性を眺めると — 半端な次元に起因する特異的な磁性を探る —
2	医学系研究科	大澤 春彦	レジスチンを標的とした愛媛における2型糖尿病個別化医療へのニュートリジェネティクスの応用
3	理工学研究科 (工学系)	野村 信福	ゼロエミッション・メタンハイドレート分解システムに関する研究

### 【萌芽的研究】 17件

No.	部局	研究代表者	研究課題
1	法文学部	胡 光	四国霊場の成立と発展に係る基礎的研究
2	理工学研究科 (理学系)	奥島 鉄雄	近赤外光吸収フィルタの材料開発
3	理工学研究科 (理学系)	垣内 拓大	角度分解同時計数装置用分光器の光学設計・作製・性能評価
4	医学系研究科	阿部 雅則	新規アディポカインBAFFによるインスリン抵抗性誘導機構の解析
5	医学系研究科	新澤 直明	マラリア原虫の媒介成立メカニズムにおける分子基盤の解明
6	附属病院	松原 悦子	転写因子Zinc finger protein 521 (ZNF521)の細胞分化と発がん機構における機能解析
7	附属病院	住田 知樹	Rapid Prototyping技術を応用した新規テーラーメイド型顎骨再建用デバイスの開発
8	附属病院	山之内 純	骨髄増殖性腫瘍の新しい原因遺伝子Lnkの機能解析
9	理工学研究科 (工学系)	白旗 崇	長鎖アルキル基を有する電子供与体の開拓及び有機電子材料への応用
10	農学部	渡辺 誠也	次世代バイオ燃料生産のための革新的酵母菌の開発
11	農学部	阿野 嘉孝	酢酸菌グルコン酸酸化呼吸鎖の解析と制御発酵法への応用
12	無細胞生命科学工 学研究センター	竹田 浩之	プロテオリポソームを用いた膜タンパク質の構造認識抗体作成
13	プロテオ医学研究セ ンター	松下 夏樹	細胞タイプ特異的遺伝子ノックダウンマウス作製法の開発
14	ベンチャー・ビジネ ス・ラボラトリー	室井 敦	コムギ無細胞タンパク質合成系を用いた鳥インフルエンザワクチンの開発
15	ベンチャー・ビジネ ス・ラボラトリー	伊藤 大輔	マラリア原虫赤血球侵入関連複合体分子スイッチングの時空間解析
16	ベンチャー・ビジネ ス・ラボラトリー	根本圭一郎	植物におけるチロシンリン酸化キナーゼの生理学的役割の解析
17	総合科学研究支援セ ンター(樽味ステーション)	河田 美幸	オートファジーにおける脂質再利用システムの分子機構の解明